

# みのり

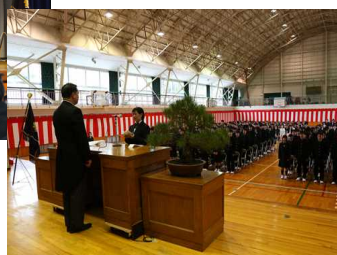
学校ホームページ <http://www.kamonorin-h.nein.ed.jp>

## 新入生180名を迎え29年度スタート!



【←入学許可】

【新入生  
誓いの言葉→】



4月6日(木)、ご来賓の同窓会長<sup>かなや</sup>金谷國彦様、PTA副会長塚田真紀様、多くの保護者の皆様のご臨席をいただき、盛大に入学式が行われました。

吹奏楽部の演奏とあたたかい拍手で迎えられた新入生は、男子100名、女子80名の合計180名。呼名に大きく返事をして、入学の許可を受けました。

校長は、シェークスピアの言葉を引用し、「人のすることには潮時(最適な頃合)<sup>しおどき ころあい</sup>があるので、高校生という時期にすべきこと、高校生という時期にしかできないことに挑戦し、高校生活を実り多いものにしてほしい」と式辞を述べました。

新入生代表の重泉房江さんは、「加茂農林高校の生徒としての誇りと責任を自覚し、勉学に励むことを誓います」と力強く決意表明しました。

新入生を迎え、生徒595名、教職員82名で、創立114年となる平成29年度をスタート。「確かな学力等を身に付けさせ、『人に信頼され、世の中から必要とされる人間』へと育てる」を方針に、教職員力を合わせ「チーム加茂農林」で、生徒一人一人を支援していきます。今年度もよろしくお祈いします。

今年度、学校だより「みのり」を発行します。  
実り多い高校生活の一助になれば幸いです。  
よろしくお祈いします。

## 青海会・農業クラブが新入生を歓迎!



4月7日(金)、対面式<sup>おうみ</sup>と、青海会(生徒会)・農業クラブオリエンテーション、部活動紹介が行われました。

1年生は幾分緊張し

【新入生に鉢花<sup>たくみ</sup>をプレゼント】 た様子でしたが、青海会会長の矢澤<sup>りょう</sup>匠さん、農業クラブ会長の市川<sup>なご</sup>諒さんの「歓迎の言葉」、クラス代表への鉢花プレゼントで、気持ちも和らいだようで、部活動紹介の頃には笑い声や拍手が聞かれ、和やかな雰囲気。

充実した高校生活には、生徒会活動、農ク、部活動はとても大切です。先輩、後輩が協力して、明るく楽しい学校づくりに努めてほしいものです。

## スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール指定!

～文部科学省の事業、今年度全国で10校～



社会の第一線で活躍できる専門的職業人を育成する文部科学省の事業、「スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール(略称SPH)」に、今年度本校が指定されました。

全国で僅か<sup>わずか</sup>10校という狭き門。予算などで国の支援を受けることになりました。

【全体像のポンチ絵】 テーマは、「HSJ(ホップ、ステップ、ジャンプ)カリキュラムによる自立型地域リーダーの育成」。全校体制で、協働的課題解決能力と自己教育力を兼ね備え、自ら未来を切り拓く<sup>ひら</sup>人づくりに取り組みます。

すべての学科、コースの生徒に恩恵<sup>おんけい</sup>が及ぶようにしていきます。一緒に取り組みましょう。

## 新コース「生命情報コース」順調にスタート！ ～宿泊オリエンテーションで生徒打ち解ける～



【←新潟大学中野教授

研究活動紹介】

【新潟経営大学落合講師  
学びの楽しさ体験→】



合格後の生徒の希望などで、1年次から編成する新コース・生物工学科「生命情報コース」が、順調にスタートしました。

4月10・11日(月・火)には、宿泊オリエンテーションが実施され、授業開きの後、座禅体験、講演会、グループ活動などが行われました。新潟大学農学部教授中野和弘様からは、ユーモアを交えながら研究活動の紹介。新潟経営大学講師落合純様からは、「農業を使って人を楽しませるには？」をテーマに、アイデアの出し方や整理の仕方を学びました。学びの楽しさを体験し、生徒同士が打ち解けることができ、何よりうれしい2日間となりました。

5月からは、地域の方々に直接お会いし、課題を調べる「総合実習」が本格化。楽しく学んで、若者らしい解決策を考えてほしいと期待しています。

## 農業高校・総合高校4校で都市緑花フェア参加！



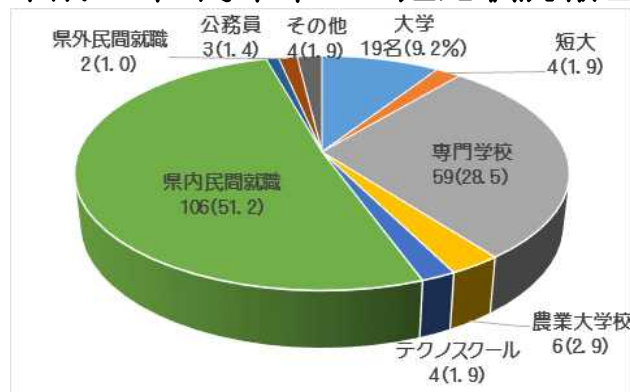
4月29日(土・祝)、新潟県スポーツ公園で、第30回新潟県都市緑花フェアが開かれ、農業高校・総合高校4校が参加しました。

【お客様と会話しながら】 本校からは、生産技術科草花コース・動物コース、食品技術科食品製造コースの生徒14名が参加し、丹精込めて作った鉢花、新鮮卵、ジャム、クッキー、ケーキなどを販売。マドレーヌはお昼過ぎに完売するなど、大盛況。

売り声も徐々に大きくなり、お客様と会話する場面も増え、生徒の皆さんの成長を感じた1日でした。

加茂農林高校の魅力と、生徒の活力を県民の皆様にお伝えする機会となりました。

## 平成29年3月卒業生の進路状況報告



今春卒業生207名の進路状況がまとまりました。

- ①進学:就職の割合は、45:55でした。
- ②23名(11.1%)が、新潟大学、秋田県立大学をはじめ大学、短大に進学し、学びを深めています。
- ③69名(33.3%)が、専門学校や県農業大学校、テクノスクールに進学し、専門性を高めています。
- ④111名(53.6%)が、就職し、職業人としての第一歩をスタート。その96%が県内に就職し、ふるさと新潟を元気にしています。公務員も3名と健闘。今年度も、生徒一人一人の進路希望を実現できるように、丁寧にサポートしていきます。

生徒の皆さんも、「私の夢、叶えるための目標、達成するための計画、そして実行」を胸に刻んで、地道に努力してください。応援しています！

## 教職員対象農場ツアーで加農の魅力再認識！



【←生後2ヶ月の子豚たち】



【桃の花に感激→】

4月25日(火)、教職員対象農場ツアーが行われ、普通科教員や事務職員など16名が参加しました。

農場長と農業科教員の案内で、田上農場(1.4haの水田)、田上演習林(山林)、川船農場(畜舎&果樹園)を巡った1時間。参加者からは「田植え前に2回代掻きをする意味がわかった」「生徒の作った山道が立派だった」「子豚たちがかわいい」「春休みに生徒がビニールハウスを作ったとは驚いた」「桃の花がきれい、実りが楽しみ」などの声が聞かれました。

本校の魅力を再認識する旅となりました。